

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	雲仙市国見学校給食センター
取組の名称	食育の日における雲仙市共通食材である地場産物の実施
実施時期	毎月19日頃
取組内容	毎月食育の日に、雲仙市内2センターで、共通の地場産物を使った料理を実施しました。今年度のテーマは、「長崎県の地場産物」で、実施に合わせて、その食材について紹介した「ぱくぱく通信」を配布し、地場産物について理解と関心を深めることができました。 (4月) アスパラガス・・・アスパラガスの炒め物 (5月) お茶・・・ちくわの新茶揚げ (6月) 雲仙グリーンメロン (7月) きびなご・・・きびなごごまフライ (9月) 冷凍みかん (10月) 米・・・ご飯(雲仙市吾妻町産のなつほのか：新米) (11月) しょうが・・・しょうがご飯 (12月) じゃがいも・・・じゃがちゃん (1月) ぶり・・・ぶりの照り焼き (2月) いちご (3月) 煮干し・・・小魚のアーモンドがらめ(予定) ↓6月：雲仙グリーンメロン

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	雲仙市南部学校給食センター
取組の名称	地場産物についての食に関する指導を実施
実施時期	毎月19日
取組内容	【目的】 地域の地場産物や特産品を知ること、自分たちが住む地域の良さを知るとともに、生産者等への感謝の気持ちを持ち、進んで食べようとする意欲を高める。 【対象】 雲仙市立千々石第二小学校 全校児童17名 【実施内容】 雲仙市の取組として、毎月19日の給食に長崎県や雲仙市の地場産物を取り入れ、食材の特徴や栽培の様子について紹介しています。給食センター管轄の各学校へは指導資料のぱくぱく通信を配布していますが、千々石第二小学校においては、全校児童を対象に、取り入れた地場産物について栄養教諭が食前に食に関する指導を行っています。食べる前に、食材の特徴や栽培の様子を知ること、子どもたちもより関心をもって給食を食べています。指導後はランチルーム内に地場産物について資料を掲示しています。 ・地場産物についての掲示物  ・指導資料（ぱくぱく通信） 